

夏の伝統ある祭り 第51回隼プール祭り開催



宝ひろいで子どもたちの歓声が響き渡る隼プール

第51回隼プール祭り（同祭実行委員会主催）が8月11日（金・祝）に隼プールで開催され、盆の帰省客など約300人で賑わいました。

祭りでは、隼地区子ども会による花笠踊りや地元団体による芸能が披露されたほか、抽選会、屋台などの催しが行われました。お楽しみイベントの宝ひろいでは、子どもたちがピストルの合図で一斉にプールへ飛び込み、拾った球の番号の景品を獲得。また、祭りの終盤には、50メートルを往復するチーム対抗イカダレースと競泳で熱戦が繰り広げられ、半世紀を超える伝統ある祭りに観覧者から拍手喝采がおこりました。

夜空の星を探索 星空ピクニック開催

「星空保全地域」に指定されている八頭町の星空を観察する「星空ピクニック」が8月12日（土）、船岡竹林公園で開催されました。

この日は、極大を迎えたペルセウス座流星群を見ようと、天文愛好家や家族連れなど多くの方が集まりました。照明が落とされた公園内の広い芝生に寝転がり流れ星を見つけた参加者からは、思わず「お〜」という感嘆の声が上がりました。

この美しい星空を次世代に残し伝えることで、魅力ある地域資源となることが期待されます。



芝生の上で望遠鏡を覗き込み星空を楽しむ参加者

台風7号に伴う災害支援 鳥取信用金庫がタオル等を寄贈



吉田町長にタオル等を手渡す
鳥取信用金庫の花原常務理事（右）

8月15日に上陸した台風7号に伴う記録的な豪雨により、八頭町では農地等への浸水害、道路や護岸の崩落、橋の流出、山林の土砂崩れなどの甚大な被害が発生しています。

このたび、被災された方々を支援しようと、千葉県の館山信用金庫から鳥取信用金庫（田村博信理事長）を通して、8月18日（金）、八頭町に作業用手袋とタオルを寄贈いただきました。

鳥取信用金庫の花原好一常務理事は「災害支援のために役立ててほしい」とタオル等を手渡し、吉田英人町長は「町全体で一日も早い復旧に向けて取り組みたい」と話しました。いただいた寄贈品は、早速、町社会福祉協議会の災害ボランティアの活動に活用させていただきました。ありがとうございました。

卯年も早や折り返し うさぎの夏詣開催

卯年も一年の折り返しとなり、八頭の白兔伝説ゆかりの福本白兔神社や成田山青龍寺を会場に、7月1日（土）から8月31日（木）まで「うさぎの夏詣」が開催されました。

「夏詣」はこれまでの半年に感謝し、残り半年の平穏を祈る風習です。期間中は期間限定季節の御朱印授与、風鈴まつりやうさぎグッズを集めたフェアや企画展示などが行われ、御朱印巡りや風鈴の涼やかな音色を楽しむ人で賑わいました。来る10月7日（土）には、うさぎ好きが集うフェスティバル「うさぎのわ」が開催されます。地域をあげた卯年のさらなる盛り上がり期待されます。



青龍寺境内で涼やかな音を奏でる風鈴